

第3回光海底ネットワークシンポジウム

世界を結ぶ光海底ケーブルの今と未来 (最新状況、将来技術、安全保障)

～ 専門家・社会人・学生が集うシンポジウム ～

日時 2022年9月30日(金) 12:30 ~ 17:15

会場 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 204, 205会議室
リアルとオンラインのハイブリッド開催

申込方法 事前登録をお願いいたします
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_rEmJxelvTKO54cWnrRT3sg

申込締切 2022年9月28日(水) 会場定員は100名様までとなっております。

参加無料



コロナの感染状況によりオンライン開催のみとなる可能性があります。その場合には前もってご連絡致します

プログラム

- 13:00 ~ 13:05 オープニング
OSN研究会 共同代表 秋葉 重幸
- 13:05 ~ 13:35 「デジタル田園都市国家構想と海底ケーブル」
総務省 総合通信基盤局 データ通信課長 西潟 暢央氏
- 13:35 ~ 14:20 「世界の海底ケーブルマーケット事情」
PTC理事長、理事会議長、AP Telecom共同設立者 社長 Sean Bergin氏
- 14:20 ~ 14:40 「Suboptic 世界のシンポジウム フランスイギリスアメリカ」
OSN研究会 共同代表 新納 康彦
- 14:40 ~ 15:10 「デジタルシルクロードと海底ケーブル」
芝浦工業大学システム理工学部准教授
慶応大学SFC研究所 上席所員 持永 大氏
- 15:10 ~ 15:25 休憩(コーヒーブレイク)
- 15:25 ~ 15:55 「グローバル視点での海底ケーブルネットワーク」
日本電気株式会社 海洋システム事業部門
シニア戦略プロフェッショナル 時岡 幹能氏
- 15:55 ~ 16:25 「光空間多重技術の概要と光海底ケーブルへの適用可能」
早稲田大学大学院 基幹理工学研究科 客員教授 鈴木 正敏氏
- 16:25 ~ 17:10 フリーディスカッション「国際海底ケーブルセキュリティ(人災・天災)」
モデレーター: 秋葉 重幸
- 17:10 ~ 17:15 「次回光海底ネットワークシンポジウムに向けて」
OSN研究会 共同代表 秋葉 重幸

主催: OSN研究会
後援: Suboptics Foundation
ツルギフォニクス財団
協賛: 電子情報通信学会「光通信システム研究専門委員会」
「フォトンクスネットワーク研究専門委員会」
「光通信インフラの飛躍的高度化に関する特別研究専門委員会」
IEEE Photonics Society Tokyo Section Chapter
早稲田大学 理工学術院総合研究所 最先端ICT基盤研究所
連絡先: email: osn-japan2020@gmail.com
website: <https://osn-japan.sakura.ne.jp>



西早稲田キャンパス